

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】平成28年2月4日(2016.2.4)

【公表番号】特表2015-500727(P2015-500727A)  
 【公表日】平成27年1月8日(2015.1.8)  
 【年通号数】公開・登録公報2015-002  
 【出願番号】特願2014-548276(P2014-548276)  
 【国際特許分類】

A 6 1 C 17/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 C 17/02 J

A 6 1 C 17/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成27年12月10日(2015.12.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

流体源と、出口開口部を備えるノズルアセンブリと、歯の洗浄のための前記出口開口部を通して一連の液体パーストを供給するための液体パースト生成システムとを有する液体パーストシステムを中に含む器具筐体と、

オーラルケア器具へのユーザーの動作により決定された、前記出口開口部を通る前記液体パーストの供給の自動シーケンス及びタイミングを確立するための制御装置と、  
 を有し、

液体パーストの前記自動シーケンスを確立するための前記制御装置は、学習モードを開始し、ユーザーによる前記液体パーストの所望のシーケンス及びタイミングを確立し、前記オーラルケア器具上の選択された部材をユーザーが操作することに応じて前記オーラルケア器具の操作について前記所望のシーケンスを実行するため、前記所望のシーケンスを格納する、

オーラルケア器具。

【請求項2】

前記オーラルケア器具は、ユーザーにより決定されたシーケンスを確立するための学習モードにあることと、その後前記オーラルケア器具は、ユーザーにより確立された前記所望のシーケンスを格納したことをユーザーに伝える視覚又は聴覚インジケータを含む、請求項1に記載のオーラルケア器具。

【請求項3】

前記オーラルケア器具は、電源ボタンを含み、前記学習モードは、選択された時間の間前記電源ボタンを操作することにより開始される、請求項1に記載のオーラルケア器具。

【請求項4】

前記電源ボタンが操作され、将来の操作のための前記所望のシーケンスを格納するため、選択された時間の間、操作の前記所望のシーケンスの確立がなされる、請求項3に記載のオーラルケア器具。

【請求項5】

前記格納されたシーケンスは、前記歯の選択された領域をカバーする複数の連続液体パースト間の選択された第1の時間間隔を第2の時間間隔と組み合わせて含み、第2の時間

間隔は、連続的な複数の第 1 の時間間隔のそれぞれの後に発生し、口全体をカバーするのに十分に前記第 1 の時間間隔より長い、請求項 1 に記載のオーラルケア器具。

【請求項 6】

前記オーラルケア器具は、前記歯を機械的に洗浄するために選択された態様で剛毛のセットを操作するための前記器具筐体内の前記液体バーストシステム及び駆動システムと組み合わせて、前記剛毛のセットを含む、請求項 1 に記載のオーラルケア器具。

【請求項 7】

請求項 1、3 乃至 6 のいずれか一項に記載のオーラルケア器具の操作をプログラミングする方法であって、

液体バーストの時間的シーケンスのための学習モードステップを開始するステップと、連続的な液体のバースト間の選択された間隔を含む操作の所望の時間的シーケンスで前記オーラルケア器具を操作するステップと、

将来の操作において前記オーラルケア器具が前記所望の時間シーケンスで動作するように、前記操作の所望の時間的シーケンスを確認するステップと、を含む、方法。

【請求項 8】

前記オーラルケア器具は、電源オン/オフボタンを有し、前記学習モードの開始、及び前記所望の時間的シーケンスの確認が、選択された態様で前記電源ボタンを操作することにより生成される、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記選択された態様は時間である、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 10】

前記オーラルケア器具は、前記学習モードが開始されたこと、及び前記所望の時間的シーケンスが前記オーラルケア器具の将来の操作のために格納されたことの視覚又は聴覚表示を提供する、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 11】

前記学習した時間シーケンスは、前記オーラルケア器具の制御装置部分のメモリに格納される、請求項 7 に記載の方法。